



ジャンル：風景・自然 地域：尾張



入鹿池



ツツジが咲く春の入鹿池



わかさぎ釣りの様子

特色

江戸時代（1633年）に築造された我が国屈指の農業用ため池です。水管理の合理化と用水の安定供給のため度重なる改修が行われ、現在の姿に至っています。

本文

入鹿池は、1633年に江崎善左衛門ら入鹿六人衆と呼ばれた人々が尾張藩初代藩主徳川義直（徳川家康の九男）にお願ひし、藩の事業として築造された全国最大級の規模を誇る農業用ため池です。

堤防の高さ25.7m、長さ724.1m、貯水量は約1,500万㎡もあり、犬山市、小牧市、大口町、扶桑町の約1,000haの水田を潤し、愛知用水の水源としても重要な役割を果たしています。

平成21年度に「ため池百選」に選定、平成27年度に「世界かんがい施設遺産」に登録され、平成28年度には天皇・皇后両陛下が紅葉を御覧になるなど、四季を通じて風光明媚な景色が味わえます。

見ごろ

四季を通じて

アクセス

名鉄羽黒駅から東へ約7.5km
中央自動車道「小牧東」ICから西方約2.5km
犬山市池野地内

駐車場の有無

なし（最寄り：各休憩店等駐車場）

お問合せ

名称：水土里ネット愛知

住所：〒451-0052 名古屋市区栄生1-18-25

電話：052-551-3611

FAX：052-551-3630

ホームページ：<http://www.aichi-doren.or.jp/map14.html>